



忘れない「7.11水害」 あの経験を今、そして未来へ活かそう

平成7年（1995年）7月11日、梅雨前線の停滞により、糸魚川市では夜から総雨量453mmの集中豪雨に見舞われました。姫川では増水などが懸念されたため、水防活動が行われましたが、上刈地先で堤防が決壊、蒲原温泉付近で河岸が侵食されたことによる大規模崩落が発生しました。流域内においては、家屋38戸が全半壊、約240戸が床上・床下浸水となったほか、JR大糸線が長期不通となる大被害となりました。

私たちは、この水害を忘れることがないように「7.11水害」と呼び、記憶にとどめています。

- * 総雨量は、糸魚川市大所 白池の値
- * 被害規模：姫川水系河川整備計画
平成27年3月（北陸地方整備局）より引用

来年（令和7年）は、「7.11水害」から30年の節目となります。

近年、全国各地では、洪水が激化、頻発しています。いつ起こるかわからない水害に備え、「災害などの情報をどこで知るか」「危なくなったらどこへ逃げるか」など、命を守る行動を家族で確認しておきましょう。



「7.11水害」の様子は、
YouTubeでもご覧いただけます。



YouTube動画はこちらから▶



■ 姫川 上刈地先堤防決壊状況



■ 蒲原温泉付近の大規模崩落状況

写真：「姫川を守り、地域を守る」動画

問合せ 国土交通省 北陸地方整備局 高田河川国道事務所 調査第一課 ☎025-521-4541

住民参加型訓練としては初めての表彰式

防火防災啓発優良地区の表彰

平成28年に発生した糸魚川駅北大火からの教訓を生かし、各地区では、木造の住宅密集地における火災を想定した訓練を行っています。

令和5年度に住宅密集地における訓練を行い、住民の防火防災意識向上に貢献した地区に対し、表彰式を行いました。

表彰
地区

- 能生新町区 ● 能生中央区
- 寺町区 ● 青海地区公民館 西町支館
- 青海地区公民館 東町支館



表彰を受けた各地区代表者

問合せ 消防本部 消防防災課 ☎552-2311